公募要領（釧路校教育社会学教員）

求人件名	准教授又は講師の公募（教育社会学）
機関名	北海道教育大学
機関URL	https://www.hokkyodai.ac.jp/kus/
部署名	教育学部釧路校
機関種別	国立大学
公募のURL	https://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/
求人内容	[機関の説明（募集の背景、機関の詳細、プロジェクトの説明等）] 〇講座等名 地域学校教育実践専攻　学校教育実践分野（学部） 高度教職実践専攻　高度教職実践専修（大学院） 〇専門分野 学　部：教育社会学 大学院：学校教育 [仕事内容（業務内容、担当科目等）] 〇担当予定授業科目 学　部：教職論、地域文化論Ⅰ、学校と地域の教育論、へき地学校教育論、教職実践演習、現代社会の情報活用、その他必要な科目 大学院：校内研修デザインの理論と実践Ⅰ、学級経営の実際と課題Ⅰ、教育実践研究プロジェクトⅠ・Ⅱ、その他必要な科目 ※上記の担当予定授業科目のほか、他キャンパスの関連科目（専門科目等）の授業を担当する場合があります。 〇その他学部・学科の運営に関する業務として、各種委員会委員、学生指導、入試関係業務、教育実習関連業務（実習校訪問、実習指導等）、北海道みらいの教員プロジェクト担当、学生指導に関する相談支援業務、など [勤務地住所等] 北海道釧路市城山1丁目15番地55号 [募集人員] 1名 准教授又は講師 [着任時期] 2027年4月1日
研究分野 （2以降は必要に応じて記入）	1　大分類　：　人文・社会 小分類　：　教育学 その他　： 2　大分類　：　人文・社会 小分類　：　教育社会学 その他　： 3　大分類　： 小分類　： その他　：
勤務形態	常勤（ 任期なし ）
応募資格	（1）高度教職実践専攻（教職大学院）において、授業及び学生の研究指導ができる方 （2）修士以上の学位を有する方、又はそれと同等の研究業績を有する方 （3）学校教育に貢献できる人材育成に強い熱意を持って取り組む方 （4）学校教育現場を研究フィールドにし、実践的研究を行っている方 （5）「北海道みらいの教員プロジェクト」担当として、北海道の様々な地域で、積極的に学校現場や社会教育施設などに出向き、多くの人々と関わることができる方 年齢 特に問わない。（ただし、本校における大学教員の定年は65歳である。） ※教育研究等の業績については、①「北海道教育大学教員選考基準」及び②「北海道教育大学教員の選考に関する申合せ事項」に基づき、審査を行います。 ① https://public1.legalcrud.com/hokkyodai/act/110000094.html ② https://public1.legalcrud.com/hokkyodai/act/110000393.html
待遇	（1）身分等：国立大学法人北海道教育大学職員就業規則第2条第2項に定める「大学教員」となり、同就業規則が適用されます。 （2）勤務時間：「専門業務型裁量労働制」を適用（1日7時間45分のみなし勤務） （3）給与：給与は年俸制とし、本学の規定により決定します。 また、一定の条件を満たす場合には、各種手当が支給されます。 （4）休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日、6月1日（大学の創立記念日） （5）各種保険：医療保険・年金保険（文部科学省共済組合）、雇用保険、労災保険及び介護保険が適用されます。

募集期間	2026年10月8日 必着
応募・選考・結果通知・連絡先	【この公募は JREC-IN Portal Web 応募でのみ受付します。】 （https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop） [応募方法・書類] ※応募様式の記載例がhttps://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/ にありますので、必ず参照して下さい。 ※応募書類は全てPDFファイルとし、各応募書類のPDFファイルをzipファイルなどで1つにまとめて提出してください。 なお、ファイル名には応募者本人の名前を記載してください。 例）教育太郎_応募書類.zip（教育太郎_経歴書.pdf、教育太郎_研究業績書.pdf・・・） （1）著書、学術論文、作品等（研究業績書に記載した全ての著書、学術論文、作品等の抜刷、又はコピー） ※コピーの場合は奥付を付けてください。 ※著書、作品等、PDF形式での提出が難しい研究業績等は、下記の送付先に現物を各4部（点）郵送してください。 （2）上記著書、学術論文、作品等の中から主要業績3点についての各400字程度の概要 （3）（1）の著書、学術論文、作品等の中から「教育実践に貢献する論文」2点についての各400字程度の概要 ※「教育実践に貢献する論文」とは、研究成果が、学校（学校教育法第1条に規定する学校とする。）における教育実践に貢献する内容、又は広く教育活動に生かされる内容を有している論文をいう。（〈「研究業績書」記載上の留意事項〉13.を参照。） （4）経歴書（北海道教育大学教員選考規則別記様式第3号） （5）研究業績書（同規則別記様式第4号） ※様式中の〈「研究業績書」記載上の留意事項〉を参照してください。 （6）主要担当予定科目の授業計画（同規則別記様式第5号、「教職論」、「学校と地域の教育論」、「学級経営の実際と課題Ⅰ」についての授業計画を提出すること。） （7）実務実績書（同規則別記様式第6号） ※様式中の〈「実務実績書」記載上の留意事項〉を参照してください。 （8）職務等に関する実績書（同規則別記様式第7号） （9）応募者の連絡先（氏名、電話番号、携帯電話番号及びE-mailアドレス）（A4判サイズで作成すること。書式は自由。） ※提出書類の各様式は、公募のURL（ https://www.hokkyodai.ac.jp/recruit/ ）又はJREC-IN（研究者人材データベース）（ https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop ）からダウンロードしてください。 また、様式をダウンロードできない場合は、北海道教育大学事務局総務企画部人事課人材開発グループへお問い合わせ願います。 【送付先】 〒085-8580 北海道釧路市城山1丁目15番55号 北海道教育大学釧路校キャンパス長　和地　輝仁　宛 （内容に関する問い合わせ先） 北海道教育大学釧路校地域学校教育実践専攻 教員審査委員会委員長　境　智洋 電話　:0154－44－3353 E-mail:sakai.chihiro@k.hokkyodai.ac.jp （給与に関する問い合わせ先） 北海道教育大学事務局総務企画部人事課人材開発グループ 電話　011-778-0216、0217 ／ E-mail s-jinzai@j.hokkyodai.ac.jp
備考	（1）本学は、男女共同参画を推進しており、業績（教育、研究及び社会貢献等）の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。 また、女性教員採用促進のためのポジティブ・アクションを定めて、「新任女性教員スタート支援経費」による経費支援を実施しています。 （2）本学は、主として学校教員の養成に責任を負う大学であり、学校教員の養成及び学校教育の研究に意欲がある方及び地域の教育活動に関心のある方の応募を期待しています。 （3）本学は、教員養成課程における実践的指導力のより一層の育成・強化を図っており、学校現場での指導経験のある方の応募を期待しています。 （4）現物（著書等）で提出する場合は簡易書留等の配達記録が残る形で、表に「教員公募（教育社会学）関係書類在中」と朱書きしてください。 （5）選考結果については、キャンパス長から直接本人宛に連絡します。 （6）応募書類はすべて当方にて責任を持って廃棄いたします。 なお、郵送で提出のあった研究業績等について、審査終了後返却を希望される場合は、返信用封筒（切手等を添付したもの）を同封してください。 （7）候補者については面接（模擬授業（教職論）を含む。）を行います。その際の旅費等は支給されませんので、あらかじめご了承願います。 また、採用候補者として選考された応募者については、別途、本学役員による面接を実施します。 詳細については、後日連絡します。 （8）大学の運営状況の変化等により、主たる勤務地が変更になる場合があります。 （9）提出書類に含まれる個人情報については、選考（応募者の専門分野に関する意見を聴取するため、学外の大学教授に提出書類を送付することがあります。）及び採用以外の目的には使用いたしません。 （10）釧路市或いはその近郊に居住していただくことになります。 （11）本学は、公務員から引き続き大学教員に採用される場合でも退職手当の通算はできない扱いになっています。